



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2019年
 9月号
 (第38号)

今月のことば

「自分を愛してくれる人を愛したとしても、あなたがたに何の報いがあるのでしょうか。」

新約聖書

マタイによる福音書 5章 46節

2019～2020 年度 主題

クラブ会長 深尾香子「等身大を究めよう」

東新部部長 小川圭一(東京世田谷) 「心を尽くして、YMCAのために。」

東日本区理事 山田敏明(十勝) 「勇気ある変革、愛ある行動！」

アジア太平洋地域会長 田中博之(東京多摩みなみ)「Action!」

国際会長 Jennifer Jones (オーストラリア)「より良い明日のために今日を築く」

《クラブ役員》会長 深尾香子 副会長 真藤広子/伊藤幾夫 直前会長 石田孝次
 書記 小早川浩彦 副書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野実

(当クラブは多摩市社会福祉協議会多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体です)

今月の強調テーマ: ユース(ワイズメンズクラブの活動は、常に若者を巻き込むことが求められています)

9 例会プログラム

日時: 9月3日(火) 18:30～20:30

会場: ベルブ永山 3階講座室

司会: 伊藤幾夫 受付: 小野実

- *開会点鐘 深尾会長
- *ワイズソング 一同
- *今月のことば 小野実
- *ゲスト・ビジター紹介 会長
- *会長挨拶
- *YMCA ニュース・連絡等
- *チーム報告(農園、シェア・マインド、多摩社協)
- *会食
- *今月のスピーチ 峰岸幸枝さん
 「介護予防リーダーって？」
- *近隣クラブとの連携
- *ハッピーバースデイ/アニバーサリー
- *スマイル献金
- *YMCA の歌 一同
- *閉会点鐘 会長

巻頭言 「多文化共生社会」



「特定技能査証」とは、ある特定の技能を活かして、その分野の就労で日本に在留することを許可された外国人に与えられる新しい査証のことです。「これは移民ではない」「日本社会の労働力不足を外国人で補う」という解説もあるようですが、移民ではないにしても、在留する外国

人は働くだけではなく生活もします。買い物をすれば消費税、給与を受け取れば所得税、居住する地域の住民税、国民健康保険料も支払います。怪我や病気をすることもあるかもしれませんし、嬉しい悲しい楽しいといった感情を持った人間なのです。日本人が外国人の増えることに不安を感じているとしたら、外国人は家族から離れて外国で暮らすことに不安を持っているかもしれません。「不安に思うなら来なければいい」と言えないほど、日本社会はすでに外国人によって支えられています。お互いの未知が生み出す不安は、お互いを知り合うことで解消されると思います。日本語を学ぶ留学生を目の前にして、彼らの夢の実現の一助になりたいと思い日々向き合っています。留学生たちと地域コミュニティーとが、それぞれの文化を尊重しつつ共に生きる社会とはどんな姿なのか・・・、模索し続けています。(小野実)

9月の Happy Birthday / Happy Anniversary

《誕生日》該当者なし

《結婚記念日》

小野実・純子(19日) 藤田智・恵美(29日)

8月例会	在籍14名 (内広義会員2名) 例会出席26名	出席内訳	メンバー 11名	BF	ファンド
			メーキャップ 3名		
			出席率 100%	使用済み切手、少しでもご持参ください	(今年度累計 0円)
			メネット 2名	ぼんぼこファンド(調整中)円	スマイル 0円
		ゲスト・ビジター13名	(今年度累計 円)		(今年度累計 8,796円)

8月例会報告

8月6日(火) 18:30 から、ベルブ永山 4階調理室にて8月例会が開催されました。今月は、近隣クラブである東京町田コスモスクラブ、東京町田スマイリングクラブとの3クラブ合同納涼例会でした。更に、地域団体「シェア・マインド」に協力いただき、廃棄食材を使用したチャリティ食事会を、併せて行いました。



当クラブの深尾会長による開会点鐘、各クラブのメンバー紹介の後に、東京町田コスモスクラブ松香会長の音頭による乾杯。メンバーは、当クラブ収穫の野菜を使用したサラダや、廃棄食材を使用したキッシュ、リゾットなどのご馳走(=下写真)に舌鼓を打ちつつ、普段会う機会が少ない他クラブの方と交流を図りました。



食事後のアピールタイムでは、松香会長のハチミツ紹介など、各クラブならではの案内が行われました。最後に、東京町田スマイリングクラブ為我井会長の閉会点鐘で閉会となりました。近隣クラブとの親睦を深める貴重な場として、今後も合同例会を企画していきたいです。(小早川記)



《出席者》26名：「メンバー」：安藤、石田、伊藤、井上、小野、小早川、田中、深尾、藤田、峰岸、綿引、「メネット」田中、藤田、「東京町田コスモス」松香、権藤、谷治、「東京町田スマイリング」太田、尾張、城田、諏訪、為我井、「ビジター」佐藤(東京)、古賀(横浜)、日下部、小松(厚木)、「ゲスト」：松本靖子

今月のスピーカー

みねぎし さちえ

峰岸 幸枝 さん

東京多摩みなみクラブメンバー



《タイトル》「介護予防リーダー」って？

《スピーチ要旨》

私は、多摩市の介護予防リーダーとして地域で活動しています。ワイズに入るきっかけも、農園で地域の高齢者と共に活動していると聞きし、私の活動と一致していると思ったからです。市のリーダー養成講座を受講しようと思ったのは、辻哲夫先生(私と同じ団塊世代)の講演を聞いたからです。日本は世界でも最も高齢化が進んでいて、65歳以上の割合が26.7%で4人に1人です。2025年には、団塊世代が75歳以上になって、現役世代で支えきれなくなる恐れがあるということでした。それに対応するのが、なるべく病気や要介護にならないように「健康寿命」を延ばすことだと学びました。介護予防元気体操をご紹介します。

3クラブ合同例会を終えて 深尾香子(会長)

合同例会という特別な日に、シェア・マインドの食事を提供したいと考えたのは、参加者が物、心共に喜び、成長出来て初めて、更なる仲間を増やすことに視野が向くはずだと考えたからです。互いに知り合うことや、共に歩むことを探す時間に、地域の環境問題へも心を配り、舌鼓を打ちながら、楽しく談笑が出来ていたら成功です。

《シェア・マインドとのコラボ事業》石田孝次

この1ヶ月の間にフードバンク事業の傍ら食事に不自由な方々を対象にロス食材を使って食事を提供するNPO法人のシェア・マインドさんと4つのイベントでそれぞれ異なる性格のロス食材を使った協働事業を実験する機会がありました。いずれも大成功でした。そのひとつが近隣3クラブによる合同例会で、ロス食材を使った食事会を実施しました。一部購入した食材もありましたが、ロス食材をワイズと共に手作りの料理を楽しみました。今後、外に向け参加者を広げ充実して行きたいと考えています。



(左写真)

合同納涼例会食事会の様子(左から2人目がシェア・マインド代表松本靖子さん)

東京YMCA夏まつり参加報告

8月24日(土)、恒例の東京YMCA夏まつりが、東陽町コミュニティセンターで開催されました。猛暑も少し収まり、多くの来場者を迎え、今年も大盛況うちに終了しました。当クラブは例年通り「冷したぬきうどん」の模擬店でしたが、今年はシェア・マインドさん提供の「焼肉のたれ」に絡めてうどんを食べる「ジャージャー麺」風としました。「キティちゃんかまぼこ」を今年もセールスポイントに、多くの方々に食べていただきました。例年より早めに閉店となったため販売数は昨年を若干下回る120食でしたが、売り上げから材料費を引いた14,100円を東京YMCAに寄付することができました。



また、併せてシェア・マインドさんの「焼肉のたれ」「ラタトゥーユソース」を店頭販売するという新しい試みも行いました。当日は深尾会長をはじめ、石田、伊藤、小野、真藤、そして私(綿引)に加え、にほんご学院の学生ジェームズ・サラナト・マドウランガさん(スリランカ)(=写真)にお手伝いいただき、手際よく調理することができ、メンバーが協力することの素晴らしさを実感しました。また他クラブメンバーや東京YMCAの皆様との交流もでき、楽しい一日となりました。(綿引記)

8月第2例会(役員会)報告

8月13日(火)19:00から、ベルブ永山3階講座室にて8月第2例会が開催されました。今回は議題が多く、終了時間も延長しました。中心の議題は①8月合同例会の振り返り、②開催が近づいた東京YMCA夏まつりに関する詳細整理、③9月例会プログラムについてです。とくに②には時間を割き、食材等の必要物品を夏祭り前日の8/23(金)20時にベルブ永山に持ち込んで、綿引さんの車に積み込むことになりました。会議は22時までかかり、綿密な話し合いが行われました。これで夏祭りは大丈夫との確信を持って帰路につきました。《出席者》「メンバー」5名:深尾、石田、伊藤、真藤、綿引(伊藤記)

ぼんぼこ農園だより

6月末に作付けし、長梅雨を乗り越え、そして真夏を迎え多くの実りを我々に残してくれました。甲子園の高校野球大会が終盤を迎え、我がぼんぼこ農園のキュウリもその寿命を迎える時が来ました。その



間、落合の夏祭りの時期を境に毎日のように新鮮で大きなキュウリが採れ出し、町田YMCAが毎年参加している玉川学園南商店街の夏祭りには、助っ人の佐々木さん

が、ワイズのブースに採れたてのキュウリを持ち込み、

展示即売会の商材に早変わりしました。3クラブ合同例会兼食事会の当日、ベルブ調理室の会場に井上さんがもぎたてのキュウリをサラダの具材に持ってきてくれ、みんなで恵



みの幸を味わい、喜びを分かち合うことができました。ぼんぼこ農園があればこそ新たなコミュニケーションの場であり、様々な出会いを演出してくれています。キュウリのは、11月のYMCA西東京センター秋まつりに備え、8月後半に昨年同様大根、キャベツ、白菜の作付け作業が待っています。

(石田記)

シェア・マインドとの協働

今年度に入って、NPO法人シェア・マインドとの協働が盛んになっています。一つ目は、仙台大会での「ぼんぼこたぬき」のクッキー販売です。主要原材料のバター、小麦粉、砂糖は全てロス食材を使い、クラブ



メンバーでクッキーを作りました(=写真)。用意した55袋275個はあっという間に完売しました。二つ目は、地元落合の夏祭りでは、カルビドックの製造販売に加え、「黒ひげ危機

一髪ゲーム」を取り入れ、ちびっ子たちを相手にロス食材として届けられた駄菓子類を提供し、一回50円のゲームは、スリルとチャンスを味わい喜びを共有し、参加者とともに大いに盛り上がりました。三つめは、近隣3クラブによる合同例会での食事会です(別掲)。四つ目は東京YMCA夏まつりでの冷やしたぬきうどんとロス食材の販売活動です。今後の可能性拡大に向けて積極的に取り組んでいきたいと考えています。(石田記)

ユースボランティア・リーダーズフォーラム

9月6日(金)～8日(日)東京 YMCA 山中湖センターで開催されます。このイベントは、東日本区が主催する、YMCA ユースボランティアを対象にしたプログラムです。開催費用は部、クラブから各1万円の拠出金で賄われます。ワイズの今月の強調テーマは、「ユース」です。まさに、このフォーラムは強調テーマにふさわしいワイズならではのイベントといえます。部分参加も可能ですので、是非、ユースリーダーから「元気」「刺激」をもらいましょう。(伊藤記)

東新部大会のご案内

今年の部大会は、「歌声でつなごう、ふるさとを」をテーマに下記のとおり開催されます。小川圭一郎(東京世田谷クラブ)は「歌声事業」について、ワイズの地域貢献活動として長年の実績があり、行政や地域包括支援センター、社会福祉協議会等から高い評価を受けています。東日本大震災後は、復興支援活動として、被災地石巻に「歌声」を届けてきました。今回は、石巻からのゲストも参加し、8クラブから歌声活動の紹介がある予定です。わがクラブもみんなで参加しましょう。「ぐるうぷすけじゅーる」への登録をお願いします!

日時：10月12日(土)13:00～15:00

会場：銀座ライオン 5F「音楽ビアプラザライオン」

会費：ワイズ6,000円 一般・ゲスト4,000円

(いずれも飲み放題付き) (深尾記)

Change! 2022 推進委員会発足

「Change! 2022」は、ワイズ創立100周年となる2022年をゴールとする東日本区の会員増強運動です。目標とする人数は、1997年に東日本区が発足した時の会員数1,246名です。今年度7月1日時点の人数は849名です。この目標を達成するために、会員増強に関連するニュースを発信しようと、東日本区では「Change! 2022 ニュース」を毎月15日に発行しています。是非お読みいただき、会員増強活動を東日本区のみならず全員で進めていきたいと願っています。この《ニュース》をお読みいただき、会員増強について、お互いに刺激し合い、工夫し合えたらと思います。皆様からの投稿もお待ちしています。

(Change! 2022 推進委員会委員長 栗本治郎)

これからの予定

- ・9/9(月) 9月第2例会 ベルブ永山講座室
- ・9/23(月、祝)アジア太平洋地域大会反省会 仙台
- ・10/1(火) 10月例会 ベルブ永山講座室

YMCA ニュース

担当主事：小野 実

YMCA 運動推進へのご協力に感謝いたします。主なイベント予定は、下記のとおりとなります。

◆第20回アジア・太平洋 YMCA 大会

4年に一度開催される大会です。50年ぶりに日本が会場となり、テーマは“自然の恵みに抱かれ、平和に向かって生きる”です。

9月2日(月)～6日(金) 日本 YMCA 同盟東山荘

◆国際協力一斉街頭募金

9月14日(土) 13:00～17:00 新宿駅周辺

◆第33回インターナショナル・チャリティーラン
障がいを持つ子どもたちが YMCA のキャンプに参加することができるように行われるリレー形式のマラソン大会です。

9月23日(月・祝) 10:00～14:30 都立木場公園
ボランティア集合時間は担当内容によって異なります。

◆第80回神田川船の会

10月12日(土) 午前・午後の2便運行予定

◆会員ソフトボール大会

東京 YMCA と近隣 YMCA が集ってソフトボールを楽しみます。

10月14日(月・祝) 時間・会場未定

Change! 2022 Facebook の活用

Change! 2022 推進委員会では、会員増強についてこれまでのアプローチに止まらず、外に向かってワイズの活動を発信し、共感していただける機会を増やす目的で、Facebook (以下 FB) の活用を推進しています。東日本区の61クラブが、夫々独自のHPを持ち、各クラブが自ら情報発信の主体としてFBを活用してみようとする試みです。クラブ単位で広く情報を発信して活動を知っていただき、ワイズ活動に共感してくれる仲間を増やしていこうとするものです。持続的に組織の拡大発展につなげて行こうとの強い決意が込められています。わがクラブでも推進していきましょう。わがクラブから3名(伊藤、深尾、石田)が推進委員として加わっています。

(Change! 2022 推進委員 石田孝次記)

ロースター(会員名簿)が届きました

今年度のロースターが届いています。9月例会でお渡ししたいと思います。1冊1,700円です。

(書記：小早川)

編集後記

今年の夏は、7月は、長梅雨で涼しく、8月から一転、猛暑となりました。また、西日本を中心に台風や豪雨の被害も相次ぎました。気候変動が気がかりです。自然災害、特に地震への備えは日ごろからこころがけておきましょう。☺

連絡先：〒206-0824 稲城市若葉台4-33-3-203 小早川浩彦 (携帯)090-9347-7906

例会日：本例会 第1火曜日 18:30～20:30 会場：ベルブ永山 多摩市永山1-5 TEL 042-337-6111

第2例会 (役員会) 第2月曜日 19:00～21:00 会場：ベルブ永山

会費送金口座：多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ